

運動部女子対談

自転車部
競技班

×

漕艇部

×

スケート部
フィギュア部門

—入部のきっかけは何ですか。

植田 変わり種なのですが、サークルオリの日に自転車部に人違いで呼び止められ、そのままついて行って今に至ります。偶然にも親がロードバイク経験者で、試合なども見たことがあるので、まさに運命だな、と。

江澤 高校までバレーをやっていました。そのため、初めから本気で部活をやりたい、『サークルとの両立が可能』と言わないところがいいと思っていたので、テント列の段階で漕艇部に惹かれていました。新歓などにも参加し、熱量を感じたのと雰囲気合うので漕艇部に。

関 私は逆にふわふわ考えていて、運動をしたいというのはあったので様々な団体を見て回りました。スケート部の新歓に行ったところ、先輩方がとても親切でとても安心感があり、入部を決めました。

—自分の部の魅力は何だと思いますか。

江澤 最初はボートという競技に興味はなかったのですが、どんどん味が出てきて。シンプルな繰り返し運動の中に工夫できるところがたくさんあるのと、体格差を体力や回転数でカバーできることも好きです。人間の身体、筋肉のバネをすごく使うスポーツなので、見ていて美しいと思います。

自転車部競技班マネージャー
工学部社会基盤学科
植田瑞貴さん

漕艇部女子主将
応用生物学専修
江澤千春さん

スケート部フィギュア部門主将
医学部医学科
関彩花さん